

# YAMAHA

SPEAKER SYSTEM

# S60

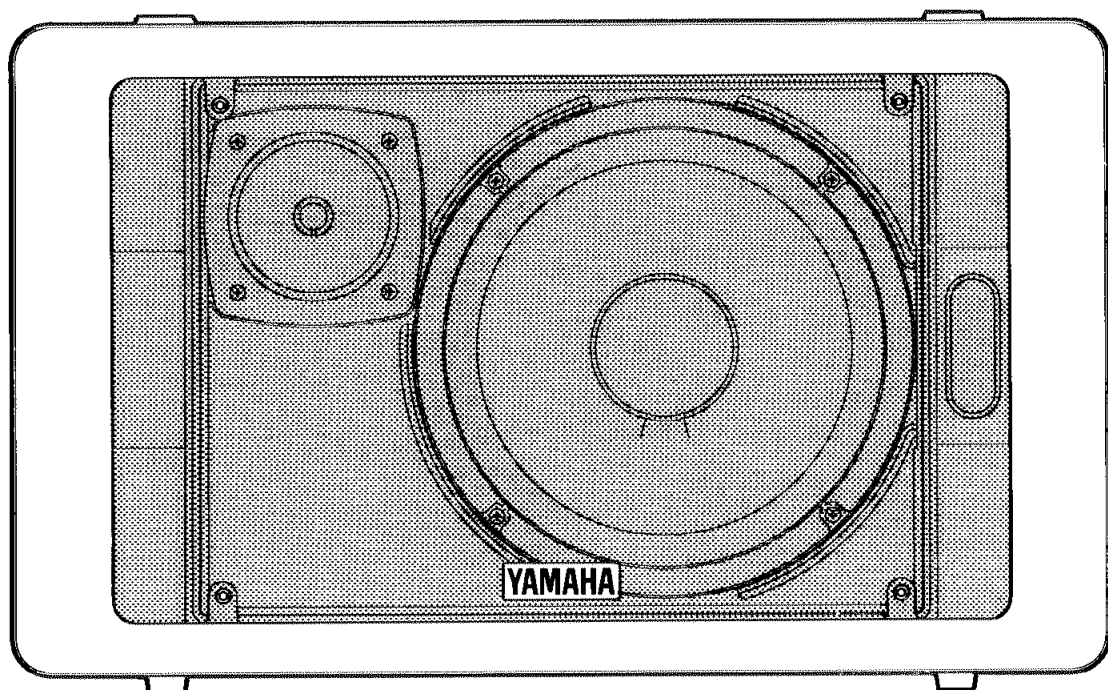
## 取扱説明書

このたびは、ヤマハ スピーカーシステム S60 をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

S60は、コンパクトなバスレフ型エンクロージャーに20cmウーファーとホーンツイーターとをマウントした、160W(PGM)の許容入力を持つスピーカーシステムです。豊かな低音から伸びの良い高音まで、全帯域においてバランスの良い高音質なサウンドを実現します。

S60の性能をフルに発揮させると共に、いつまでも支障なくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を是非お読みください。

お読みになったあとは、保証書とともに保管してください。



# ！安全上のご注意 ー安全にお使いいただくためー

安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みください。またお読みになったあと、いつでも見られるところに必ず保存してください。

**絵表示** この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

- △：注意(危険・警告を含む)を促す事項
- ⊘：決しておこなってはいけない禁止事項
- ：必ずおこなっていただく強制事項



## 警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

### 設置されるとき



- この機器に水が入ったり、機器がぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天・降雪時や海岸・水辺での使用は特にご注意ください。



## 注意

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性があります。

### 設置されるとき



- ぐらついた台の上や傾いたところなど、**不安定な場所**には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

### ご使用になるとき



- 音が**歪んだ**状態で、長い時間、使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

## ご使用上の注意

◆スピーカーへの過大な入力 は故障の原因となります。許容入力以上のパワーで本機を駆動することはおやめください。

また、次のような信号、ノイズに対しては十分にご注意ください。

- ・マイクロホン使用時のハウリング音
- ・電子楽器や発振器の連続音
- ・異常に歪んだ連続信号
- ・電源投入状態での、ミキサー、パワーアンプ等の機器の接続、取り外しによるショック音

◆接続は、各機器の電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

◆本機は2種類の入力端子がありますので、並列接続が可能です。

スピーカーシステムを増設する場合は、必ずアンプの規定負荷インピーダンスの範囲内でご使用ください。

◆2台以上のスピーカーシステムを使用する場合は、必ずアンプとスピーカーの極性(⊕, ⊖)を合わせてください。左右のスピーカーの極性が異なると、スピーカー相互の音が干渉しあい、均一な音場を作ることができなくなります。

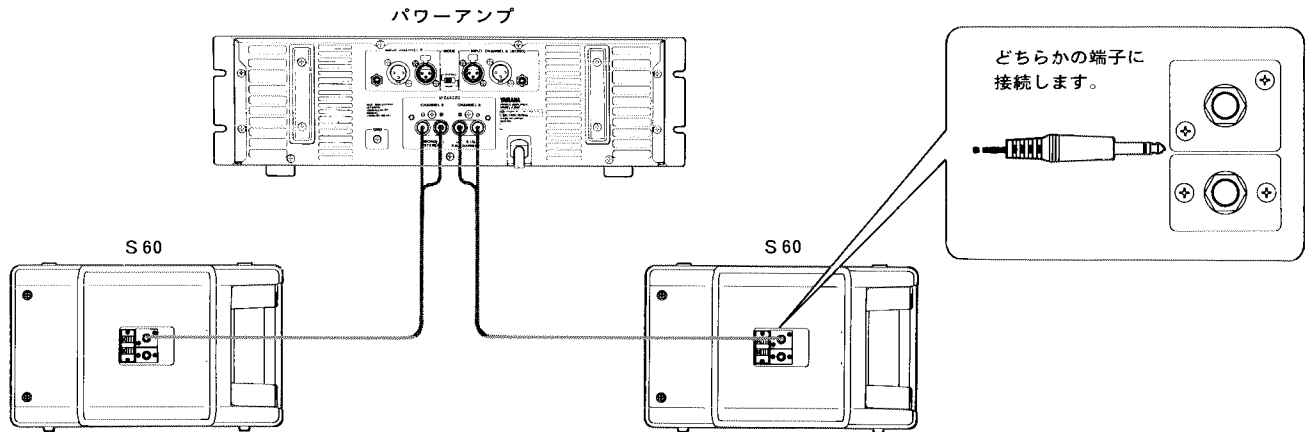
◆本機は防磁設計をしておりますが、テレビに近づきすぎたりしますと若干色ムラが生じることがあります。そのような場合は、少し離してご使用ください。

# 接続例

本機には、標準フォンジャックとプッシュターミナルの2種類の入力端子があり、これらはキャビネット内で並列に接続されています。

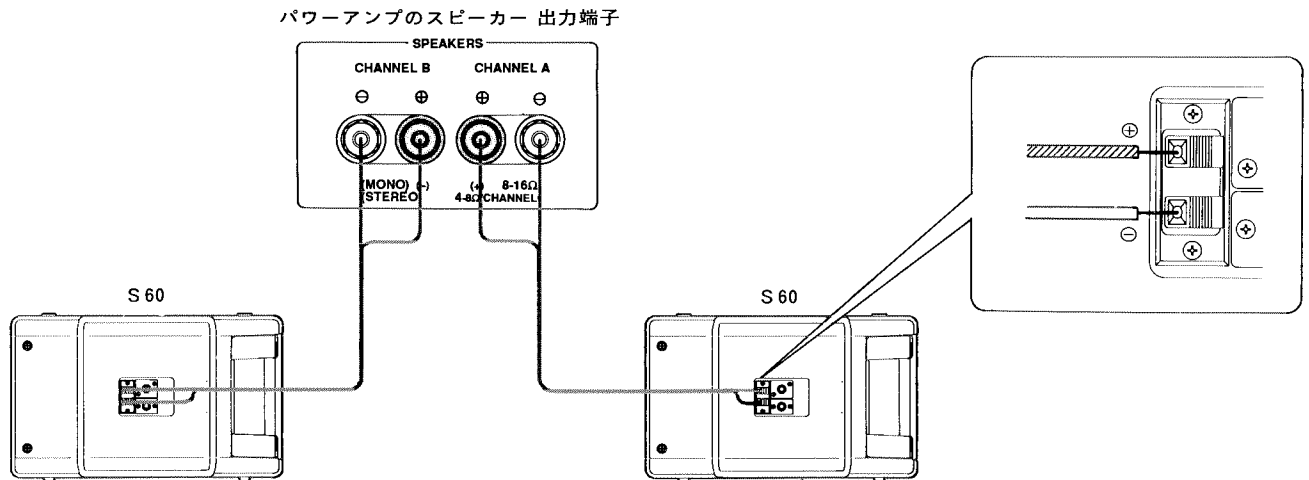
また、フォンジャック端子は、XLR端子に交換可能（交換方法は後述）です。

## 1. フォーンジャック端子への接続



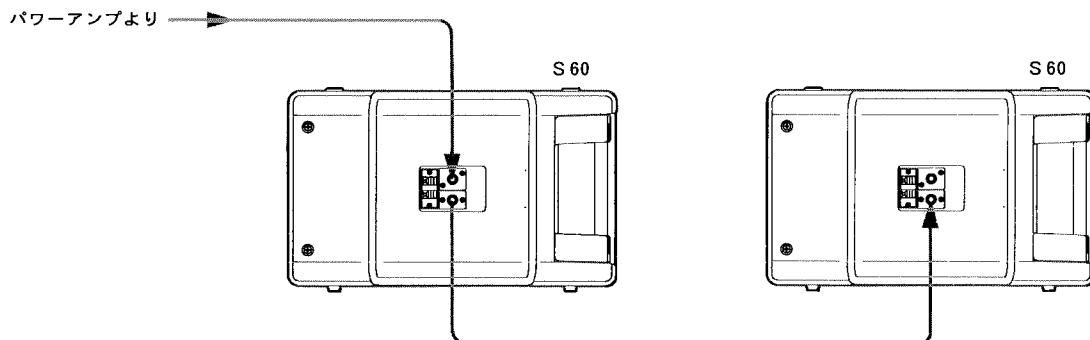
## 2. プッシュターミナルへの接続

接続の際には極性（ $\oplus$ ,  $\ominus$ ）を正しく接続してください。



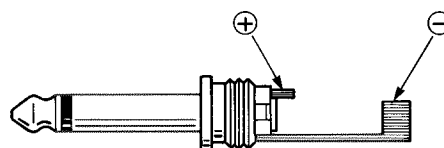
## 3. 並列接続

スピーカーシステムを並列接続する場合は、使用するパワーアンプの負荷インピーダンスにより、台数を決定してください。



## フォンプラグの配線接続方法

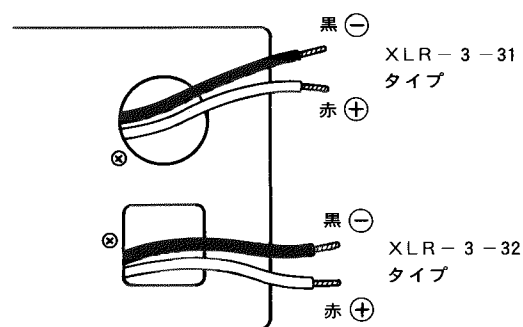
フォンプラグコードをご自分でお作りになる場合には、  
右図のように配線してください。



## XLR端子への取り替え

本機のフォーンジャック入力端子は、必要に応じXLR端子  
に取り替え可能です。

それぞれのジャックのネジ2本をはずして交換してくださ  
い。



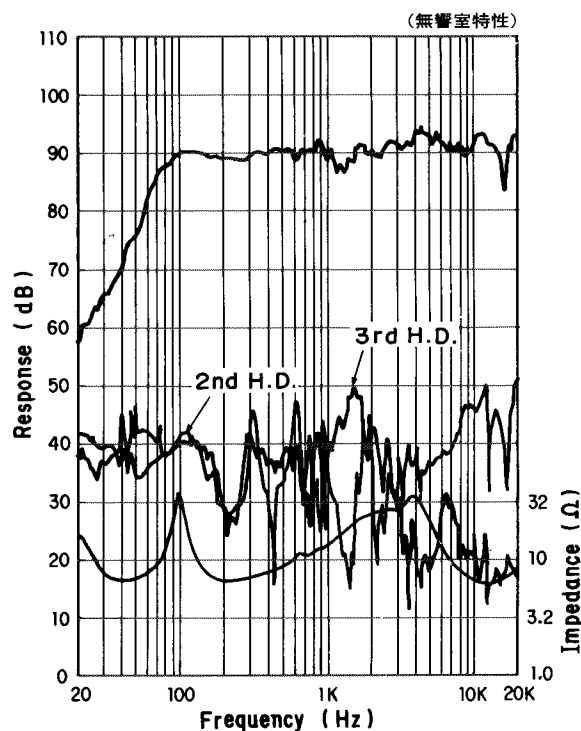
## 仕様

再生周波数帯域	55Hz~20kHz
許容入力	80W( NOISE : IEC268-5 ) 160W( PROGRAM ) 320W( MAX )
公称インピーダンス	8 Ω
能率	90dB SPL ( 1 W, 1 m on axis )
公称指向角度	水平 : 90° 垂直 : 90°
クロスオーバー周波数	4.0kHz
コネクター	プッシュタイプ×1、フォーンタイプ ×2 ( XLR端子に交換可能 )
スピーカーユニット	LF : JA2015 ( 20cmコーン、防磁タイプ ) HF : JA0562 ( ホーンツイーター )
エンクロージャー	バスレフ型、14.5ℓ
寸法 ( W×H×D )	445×275×224mm
重量	8.0kg

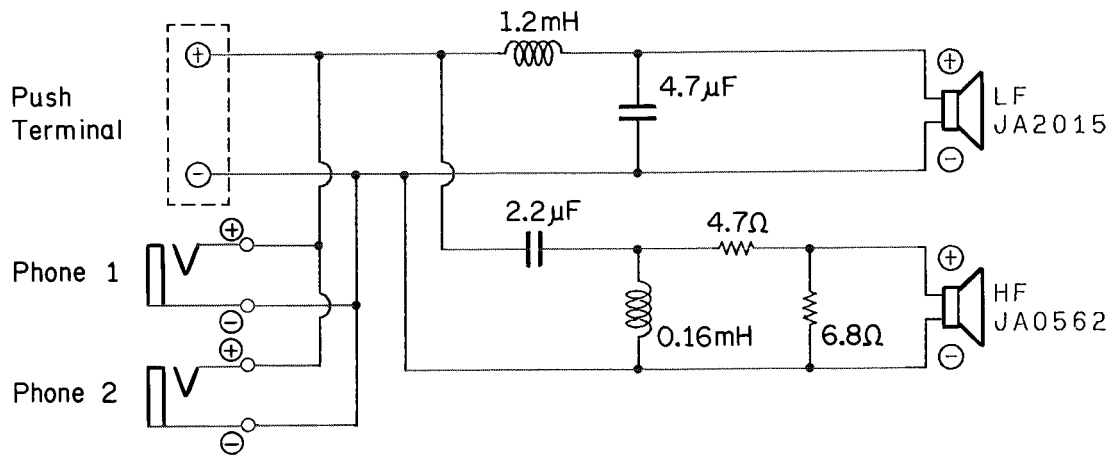
※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

## テクニカルデータ

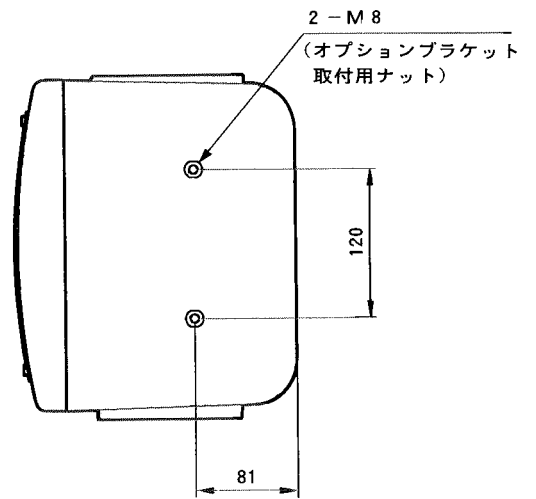
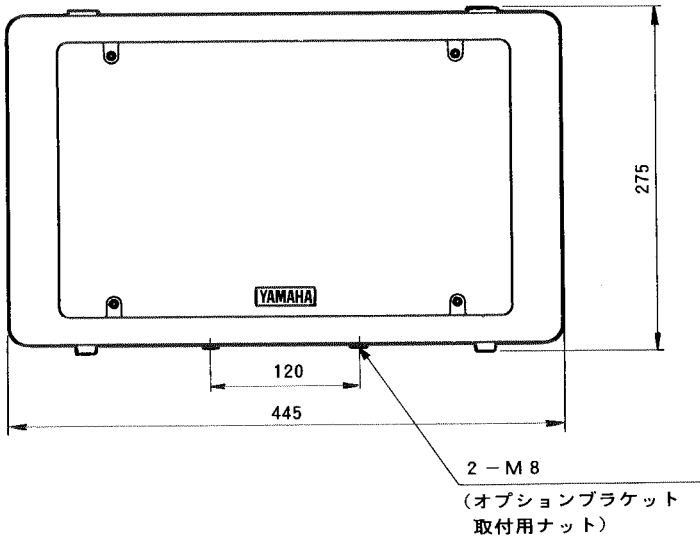
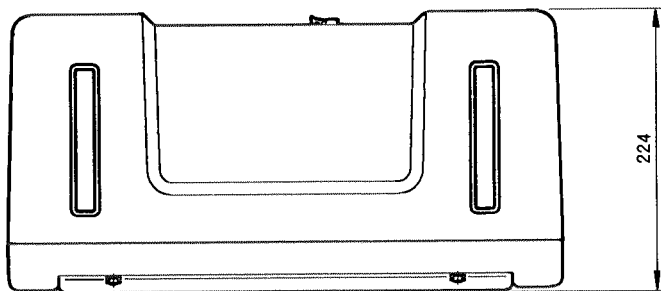
●標準周波数特性 : 1 W, 1 m on axis



# 回路図



# 寸法図



単位 : mm

※底面のナットにセットしてある平座金付バインド小ネジ (M 8 - 25) は、スタンド取付用です。ブラケットや設備等の取付に使用しないでください。

# サービスについて

## ■保証書

この商品には保証書がついています。販売店でお渡ししていますから、ご住所・お名前・お買上げ年月日・販売店名など所定事項の記入および記載内容をおたしかめのうえ、大切に保管してください。

保証書は当社がお客様に保証期間内の無償サービスをお約束するもので、この商品の保証期間はお買上げ日より1年です。

保証期間内の転居や、ご贈答用に購入された場合などで、記載事項の変更が必要なときは、事前・事後を問わずお買上げ販売店かお客様ご相談窓口、またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご連絡ください。継続してサービスできるように手配いたします。

## ■損害に対する責任

この商品(搭載プログラムを含む)の使用または使用不能により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、その他の特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、如何なる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払になったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

## ■調整・故障の修理

「故障かな?」と思われる症状のときは、この説明書をもう一度よくお読みになり、電源・接続・操作などをおたしかめください。それでもなお改善されないときには、お買上げ販売店へご連絡ください。調整・修理いたします。

調整・修理にさいしては保証書をご用意ください。保証規定により、調整・修理サービスをいたします。また、故障した製品をお持ちいただくか、サービスにお伺いするのも保証書に書かれています。

修理サービスは保証期間が過ぎた後も引き続きおこなわれ、そのための補修用性能部品が用意されています。性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品のことをいい、PA製品ではその最低保有期間は製造切後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

## ■お客様ご相談窓口

ヤマハPA製品にかんするご質問・ご相談・あるいはアフターサービスについてのお問い合わせは下記のお客様ご相談窓口へおよせください。

## ●お客様ご相談窓口 : PA製品に対するお問合せ窓口

### 音響システム事業部

営 業 部	☎ 053-460-2455	〒430	浜松市中沢町10-1
北 海 道 営 業 所	☎ 011-512-6113	〒064	札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内
仙 台 営 業 所	☎ 022-222-6214	〒980	仙台市青葉区大町2-2-10 住友生命青葉通りビル
東 京 営 業 所	☎ 03-5488-5480	〒108	東京都港区高輪2丁目17-11
名 古 屋 営 業 所	☎ 052-232-5744	〒460	名古屋市中区錦1-18-28
大 阪 営 業 所	☎ 06-647-8359	〒556	大阪市浪速区難波中1-13-17 なんば辻本ニッセイビル
九 州 営 業 所	☎ 092-412-5556	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4

## ●ヤマハ電気音響製品サービス拠点 : 修理受付および修理品お預かり窓口

北海道サービスセンター	☎ 011-513-5036	〒064	札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内
仙台サービスセンター	☎ 022-236-0249	〒983	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター 3F
首都圏サービスセンター	☎ 044-434-3100	〒211	川崎市中原区木月1184
東京サービスステーション (お持込み修理窓口)	☎ 03-5488-6625	〒108	東京都港区高輪2-17-11
浜 松 サービスセンター	☎ 053-465-6711	〒435	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内
名古屋サービスセンター	☎ 052-652-2230	〒454	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F
大 阪 サービスセンター	☎ 06-877-5262	〒565	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内
四 国 サービスステーション	☎ 0878-22-3045	〒760	高松市丸亀町8-7 ヤマハ(株)高松店内
広 島 サービスセンター	☎ 082-874-3787	〒731-01	広島市安佐南区西原6-14-14
九 州 サービスセンター	☎ 092-472-2134	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4
本社/カスタマーサービス部	☎ 053-465-1158	〒435	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内

※ 所在地・電話番号などは変更されることがあります。

※ 1996年1月1日現在

